

日米同盟を語る

極東から全世界に拡大した軍事同盟



講演 孫崎 享氏

プロフィール(まごさき 享ける)

1943年旧満州国鞍山生まれ。1966年東京大学法学部中退、外務省入省。英国、ソ連、米国、イラク、カナダ勤務を経て、ウズベキスタン大使、国際情報局長、イラン大使を歴任。02年防衛大学校教授に就任、09年3月退官。著書に『日米同盟の正体 迷走する安全保障』、『日本人のための戦略的思考入門』など。



日時 **5月28日(土) 午後2時**
場所 **人権啓発センター 6F** (高知市本町4丁目1-37)
参加費 **1,000円** 高校生以下無料

いつの頃からか、「日米同盟」という言葉が、当たり前のように耳に入ってくるようになりました。日米同盟は、条約ではなく、日米両政府間の政治的取り決めや宣言などの総称、俗称です。主要なことは日米軍事協力であり、国会で詳しく審議されることもなく、私たち国民にとって、その内容は非常に曖昧、かつ不透明なものです。孫崎さんは、外務省内部での仕事や外交官を経て、その後は防衛大学で危機管理について講義をされてきました。その中から、詳細な資料にもとづいて「日米同盟の正体」を書いています。戦後のアメ

リカの安全保障政策を振り返りながら、日本の安全保障がどのように関わってきたのか、この先、日本の安全保障はどのようになっていこうとしているのかを語っていただきます。軍事力による安全保障政策が唯一のものなのか、外国の国々と平和的な友好関係を築いていくために、他にどのような方法があるのか、日本の安全保障について考えていきたいと思えます。ぜひ、ご参加ください。

■主催：サロン金曜日@高知 E-mail saron.kinyoubi@ymail.plala.or.jp
連絡先 平林：TEL090-5939-2403